



長門の話題

Topics

長門市・下関市 市長会談

水産資源回復施策など合意

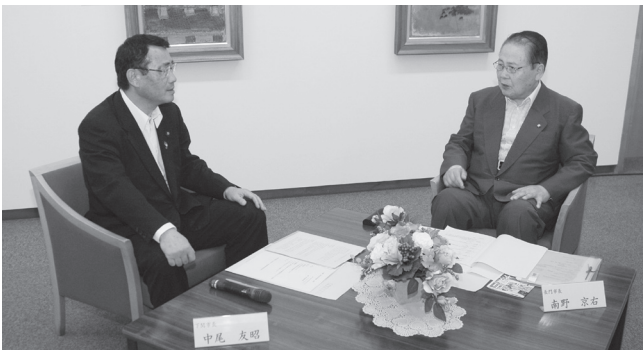
8月31日(火)、長門市と下関市の市長が長門市三隅の香月泰美美術館で会談しました。これは、長門市と下関市が広域的に連携することで、より効果的な事業を実施し、両市の振興につなげようと毎年開かれていたものです。約1時間半にわたる会談後に行われた記者会見で、水産

資源回復プロジェクトでは、両市が接する油谷湾でのキジハタ放流の実施や放流種苗の中間育成などが、みずゞ交流プロジェクトでは、仙崎と唐戸の子ども交流イベントの実施や両市小学生へのみずゞの詩の下敷きの配布、観光ボランティアガイドの交流などの振興策が発表されました。



▲振興策を発表する南野市長(中央上は香月画伯の写真)

▼会談の様子



通中学校最後の運動会

最後はハートで世界一!

9月12日(日)、通中学校で通地区合同運動会が行われました。これは、通保育園・小・中学校と地区住民たちが参加し、合同で開催されている運動会ですが、来年の春に通中学校が仙崎中学校へ統合されることが決まっております。通中学校としてはこれが最後の運動会となりました。閉校記念

に、参加者全員で航空写真を撮影。グラウンドいっぱい鯨の形に並び、パラグライダーから空撮した後、みんなで風船を飛ばしました。中学校の22人の全校生徒は「心ひとつに通中!最後はハートで世界一!」のスローガンのもと、力一杯競技に取り組み思い出を残しました。



▲6人7脚で全力疾走

▼閉校記念行事では一斉に風船を飛ばした



給食センターが完成

安心安全でおいしい給食を

8月26日(木)、給食センターの竣工式が東深川下郷の長寿苑跡地で行われ、南野市長をはじめ、大西山口県議会議員や松永長門市議会議員などの来賓と工事関係者など37人が出席しました。

この給食センターは、9月の新学期から順調に稼働しており、市内18小中学校の内、14小中学校(10小学校1,550食、4中学校450食)に配食しています。調理能力は2,400食/日で、将来は市内すべての小中学校の給食をまかなう計画です。建物は、鉄骨2階建て、延床面積1,624㎡です。



9月13日から15日にかけて、南野市長が今年度で百歳になったお年寄りを訪問し、長寿を祝いました。仙崎錦町の木村鈴子さん宅では、南野市長が「これからも元気に過ごしてください」とお祝い状を手渡すと、木村さんほとても感激した様子でした。



百歳おめでとございます

これからもずっとお元気で!

深川小学校改築工事起工式

平成24年の供用開始めざす

8月26日(木)、深川小学校改築工事の起工式・安全祈願祭が建設予定地の現深川小学校グラウンドで行われ、南野市長や工事関係者約60人が出席しました。式典では、飯山八幡宮の上田宮司により祝詞が上げられた後、南野市長に続き工事関係者が鉄入の儀を行

い、それぞれの出席者団体の代表が玉串を捧げて工事の安全を祈願しました。校舎改築の基本理念として、安全・安心な学校づくり、地域に開かれた学校づくり、環境に配慮した学校づくりが掲げられており、平成24年4月の供用開始をめざします。



みずゞ青少年合唱団が金賞

澄んだ歌声に高い評価

9月15日(水)、みずゞ青少年合唱団が「第65回合唱コンクール山口県大会」で金賞を受賞したことを、南野市長に報告しました。報告に訪れた同合唱団の末永彩乃さんは、「今まで合唱をしてきた中で、一番うれしかったです」と喜びを語りました。



湯本温泉の新しい名所に

8月28日(土)、1万枚のかまぼこ板を並べて金子みずぶを描いたモザイク画「プロジェクトM湯本温泉」の完成式が湯本温泉「恩湯」駐車場で行われました。このモザイク画は、みずぶSUN燦(えん)実行委員会が制作したもので、縦横4cmの正方形のかまぼこ板を

順番通りに貼りつけて完成させました。大きさは、縦2・37m、横5・46m。板には長門市を訪れた観光客のメッセージが書かれています。実行委員会の近藤会長は、「とてもきれいに仕上がった。新しい観光スポットになってほしい」とあいさつしました。

9月13日(月)、山口県理容生 活衛生同業組合長門支部に加盟している理容師とその家族の皆さん約30人が只の浜の清掃活動を行いました。これは日頃のご愛顧に感謝し地域に貢献しようと毎年行われているもので、約2時間ほどかけて海岸のごみを拾いました。



日頃のご愛顧に感謝して

第14回油谷湾シーカヤックフェスティバル

国体へ向けてパドル漕げ！

9月11日(土)と12日(日)、伊上 海浜公園で第14回油谷湾シーカヤックフェスティバルが開催されました。11日には体験試乗会があり、市内外から26人が参加しました。12日はレースが行われ市内外から54人が参加、4kmのエンジョイコースと10km

のアイランドコースに分かれてスタート、強風の中、力強くパドルをこいでゴールを目指しました。その後、おいでませ！山口国体プレイベントとして油谷湾チャレンジコース100m往復コースの5人制リレーが行われ、6チームが参加し順位を競いました。



▼通中学校での伝達式の様子



美しい海を受け継いで

海岸清掃で市内4校を表彰

仙崎海上保安部は、永年にわたって海岸清掃を実施した功績をたたえて、日置中学校(二位ノ浜)、菱海中学校(大浜)、通中学校(吉富ノ浜)、通小学校(大越ノ浜)を表彰しました。8月20日(金)と9月1日(水)にそれぞれの学校で表彰伝達式が行われました。



体調には気をつけて

竹中 美沙子 さん(さくら薬局勤務)

熱血！新鮮力

※仕事は さくら薬局の事務職員として、窓口での受付業務や、パソコンを使った事務をしています。お金や処方箋を扱う仕事なので、間違えることがないように心がけています。先輩たちのように、早く正確に仕事ができるようになるになりたいですね。

※好きなタイプは 頼りになる、引っぱってくれる人がいいです。
※自由に一言 今は季節の変わり目ですが、体調を崩さないように気をつけてください。

※趣味は バレーボールです。小校生の頃から続けていて、今でも毎週練習しています。



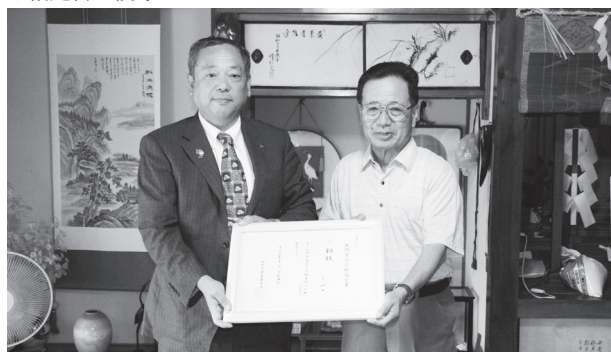
銅鏡を市有形文化財に指定 平安時代の貴重な資料

8月24日(火)、御所原大神宮所有の「銅鏡」が長門市指定有形文化財(工芸品)に指定され、9月13日(月)、指定書の授与式が同神社で行われました。この銅鏡は平安時代後期のものといわれており、保存状態が良好で、鳥や藤の花などのデザインが特徴的です。



▲市有形文化財に指定された「銅鏡」

▼指定書の授与



愛情込めてりっぱな花壇に

第1回長門市花壇コンクール審査会

9月14日(火)、第1回長門市花壇コンクールの審査が市内各地の花壇で行われました。このコンクールは市民協働の一環として、花と緑のまちづくりを進めていくために長門市花と緑のまちづくり推進協議会が開催したもので、審査員は南野市長、緒方治郎会長、

有識者、県・市の関係者ら8人で構成されています。審査員はそれぞれの花壇を見て回り、花壇の構図や花の状態などを真剣な表情で審査していました。審査の結果は左記のとおりです。
市長賞 殿村自治会花の会
会長賞 有限会社安田建材



▲市長賞に輝いた殿村自治会花の会の花壇